

# とんぐり新聞

4月号 2015 197号

毎月25日発行

http://www.dongurinosato.com

## 4・5月のイベント見どころ

**瑞龍寺だれ桜**  
木々まつり 4/4~19 (土) (日)

ライトアップ 日没~21:00 (期間中)  
植樹令370年の見事なだれ桜。  
「降り注ぐピンクの雨」のような木々。  
ぜひご覧下さい!

**大安寺だれ桜**  
木々まつり 4/4~19 (土) (日)

ライトアップ 日没~21:00 (開花期間中)  
植樹令250年。お寺のまわりに咲く  
川沿いの木々もとてもきれいです。

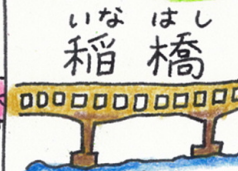
**いなぶ旧暦のひな祭り**  
~4/12(日)  
道の駅周辺~  
旧街道沿い  
スタンプラリーも開催!

いなぶ観光  
協会 TEL(0565)  
83-3200  
4/11(土)10:00~  
おひなさま  
ご苦労さん会  
甘酒・おけ茶の  
ふるまいもあるよ

**山里体馬舎とんぐり工房**  
TEL(0565)83-3838  
4/5 キッズクッキング 4/26 草木染め  
(日)「お花見会」 (日)

**城ヶ山の水ばしろう** 4月が見頃です

**とんぐり朝市** 道の駅 イベント広場にて  
4/26(日)9:00~12:00頃(予定)  
ふるさとふれあいウォーキング  
**歩かまい稲武** 5/17(日)



稲橋は女台め 月が平 (標高約900m. 面の木より  
やや手前。)から起り、江戸時代になって山を下り、だいに今の地点に  
移りました。寺(山寺で大休寺・廃寺)も横川にありました。瑞龍寺が  
できたのは300年程前のことで、それまでは淋しい所だったといひます。



瑞龍寺の本堂にある唐紙にぼたんの絵  
が描かれています。これは昔、武節町の  
永徳屋の先祖に、越川良仙という絵の  
上手な人がいて、描いたものだといひ伝え  
られています。家にもその人の描いたという車軸がありましたが、  
昭和17年秋の武節町の大火にあって焼けてしまいました。  
この人は、東京の絵師とも交際が有って、かろうじて持出した  
物の中に、その人(東京の絵師)のかかれた爲替證文が残って  
いたということです。(話・柄沢志を)

**瑞龍寺の欄間**



稲橋、瑞龍寺の本堂に、上り龍、下り龍  
を周った一対の欄間があります。  
昔、野入との山のいい争いがもとで死んだ、  
武節町の庄屋 青兵衛さんの子どもで、  
小田木へ養子に行った文蔵という人が  
あります。この人は彫物が大変上手な人  
でした。この欄間も文蔵という人が周ったものだといわれています。  
昔、この欄間を持っていた人が、なぜかわかりませんが悪いこと  
が起るような気がして仕方がありませんといひて、お寺へ納め  
たのだといひますが、あまり立派なものだったので、家にはもったいないと  
思ひ、尊荀というおしょうさんに贈ったものだといひられています。  
(話・柄沢よしの)



平成27年度のとんぐり新聞は「稲武の伝説」と  
とんぐり工房のイベントを紹介します。4月は伝説です。

瑞龍寺の本堂にある唐紙にぼたんの絵  
が描かれています。これは昔、武節町の  
永徳屋の先祖に、越川良仙という絵の  
上手な人がいて、描いたものだといひ伝え  
られています。家にもその人の描いたという車軸がありましたが、  
昭和17年秋の武節町の大火にあって焼けてしまいました。  
この人は、東京の絵師とも交際が有って、かろうじて持出した  
物の中に、その人(東京の絵師)のかかれた爲替證文が残って  
いたということです。(話・柄沢志を)

稲橋、瑞龍寺の本堂に、上り龍、下り龍  
を周った一対の欄間があります。  
昔、野入との山のいい争いがもとで死んだ、  
武節町の庄屋 青兵衛さんの子どもで、  
小田木へ養子に行った文蔵という人が  
あります。この人は彫物が大変上手な人  
でした。この欄間も文蔵という人が周ったものだといわれています。  
昔、この欄間を持っていた人が、なぜかわかりませんが悪いこと  
が起るような気がして仕方がありませんといひて、お寺へ納め  
たのだといひますが、あまり立派なものだったので、家にはもったいないと  
思ひ、尊荀というおしょうさんに贈ったものだといひられています。  
(話・柄沢よしの)

昭和52年発行『稲武の伝説』より  
『ぼたん絵の唐紙』、『龍の欄間』はもちろん、他にも  
東久使(天皇の使い)の乗ってきたかごなどありますので木々といひしよに  
和尚さんの笠山裕善さん お寺も見に来て下さい!